

超高压水表面処理工法による標識板剥離装置

新型エンバイロシステム

ウォータージェットを利用した標識板剥離装置です。
超高压水を回転噴射装置により標識板に噴射し、古くなった反射材を剥離します。
基板の再利用が可能となり、環境保全に貢献します。

1 システム始動



7 完成品



2 処理設定



6 シート貼付け



3 標識板固定



4 剥離状況



5 表面剥離完了



【特長】

- **作業環境の改善**
標識板固定治具の変更により、最大φ900mm相当サイズまで対応可能です。
- **大幅な作業時間の短縮**
超高压水（スピンジェット）と機械制御により90秒/枚を剥離可能（※φ900mmの場合）です。
- **環境負荷の低減**
付属の浄化装置により、剥離したシートと汚水との分別回収が可能です。また、剥離材を使用しないため、剥離した基板はシートを貼付加工し再生可能です。

【エンバイロシステムとは】

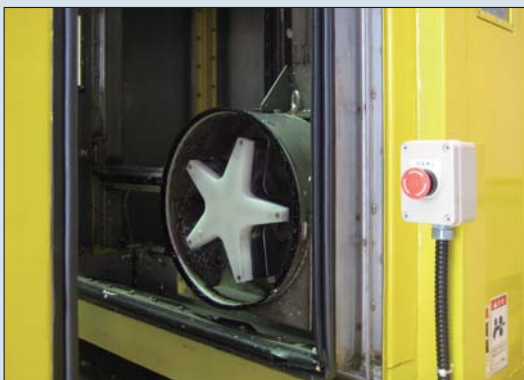
- **循環型社会の構築**
 - ・生産者の回収・リサイクル責任対応
 - ・汚濁水濾過による産廃処理量の削減
- **大量更新時代への対応**
 - ・老朽化した反射機能低下による事故抑制
 - ・全国で年間5万枚以上の撤去板が発生
 - ・撤去板発生要因の50%が反射材の劣化
- **総合的なコスト削減**
 - ・アルミ板リユースによる製品コスト削減
 - ・産廃処理量の削減によるコスト削減

標識剥離手順

剥離させたい標識板をセットし、超高水圧により標識板がずれないように、しっかり固定します。



超高水圧で板表面の反射材の剥離をしていきます。



反射シートの残存、板表面の損傷等もなく、標識板の再利用が可能な状態に仕上がります。

